

きらら山口

 **山口県** KIRARA yamaguchi 山口県の「^{きら} 燦めく元気」を発信
<http://kirara.pref.yamaguchi.jp>

2002
Summer
vol.1 夏



特集①

元気元景やまぐち・ファイティングスピリットの故郷「錦帯橋」

そりのあるかたち、匠の魔術

夢先案内人／前 東京芸術大学 学長・山口県文化特別功労賞 受賞 澄川 喜一

特集②

「ヤマグチ・パワー人名録」喝采・熱血チャレンジャー

市民ミュージカル 山口の元気を全国へ!

下関市民ミュージカルの会 代表 伊藤 寿真男



きらら山口

「きらら山口」は、元気県やまぐちのきらめく自然・歴史・文化・産業・人などの情報を広く県外に発信します。

創造のエネルギー 山口県の鬼才たちの競演

Passion Gallery Column

パッションギャラリー&コラム



作品名「瑞ずいちょう鳥」

現代陶芸家 三輪龍作

1940年 萩市生まれ。画家を志しながら、谷崎や太宰の文学にも惹かれる。1967年 東京芸術大学陶芸科大学院を卒業。処女作「ハイヒール」をつくる。その前衛的な作風は、伝統の萩焼に新しい風を吹かせる。国内はもとより海外での活躍も多く、その想像を超える新作の創造は、まさにパッション。瑞鳥は1997年の作品。

表紙写真および上作品全景 / 撮影 田中学而

「伝統と革新」
陶芸家は陶で芸術をする事だ。
芸術とは命を表現する事だ。
あらゆる生命誕生の根源はエロスである。
だから私は焼きもののエロスをやってみようと思う。
命を産みた。

土と火との愛欲のドラマの創造者になったのだ。

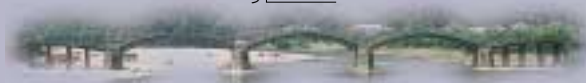
三輪龍作
みわりゅうさく



そのあるかたち

岩国市
錦帯橋

きんたいきょう



夢先案内人

すみかわきいち
澄川喜一

前東京芸術大学学長
山口県文化特別功労賞受賞



特集① 元氣元景やまぐち・ファイティングスピリットの故郷

匠の魔術。

たくみ

澄川 喜一（すみかわ きいち）

彫刻家。昭和6年（1931年）島根県六日市（むいかいち）町生まれ。岩国工業高等学校、東京芸術大学彫刻科卒、同大専攻科修了。日本の美意識を生かした造形を手がけ、作品は全国各地の公共施設にも多数設置されている。平成7年から13年まで東京芸術大学学長を務める。平成10年、紫綬褒章受章。平成14年、第1回山口県文化特別功労賞受賞。シンフォニア岩国名誉館長。



上 錦帯橋図(伝 渡辺永言 1807年)
下 錦帯橋冬景色(作者不詳江戸時代後期)
岩国徴古館(ちょうこかん)蔵



第1期工事の様子

な。パーンについて話が弾んだ。

主願の橋 藩悲

岩国のシンボル・錦帯橋は昨年十月半世紀ぶりの架け替え工事をスタートさせた。名づけて「平成の架橋」。五つのアーチ橋のうち、まずは今年三月までの第一期工事で中央・第三橋の架け替えが完了し、現在、その部分からは真新しい木の香りが漂っている。

そんな橋を土手から見め、本当にいい見てもきれいだなあ。パンスが実にいい。周囲の風景にもぴたり合っている」と澄川喜一氏。この春、第一回山口県文化特別功労賞を受賞した氏の作品は、山口県庁前庭を飾る「鷺舞の譜」をはじめ全国各地で独自の空間芸術として親しまれている。

この日は、架け替え工事に携わる棟梁・海老崎柔次氏(えびさき じやうじ)と岩国伝統建築協同組合理事長(けんちく ぎょうどうくわ りんごうし)を相手に、錦帯橋から感じ取れるさまざま

幅 五メートル長さ百九十三メートル橋面に沿って三百最大の文化遺産・錦帯橋 およそ三百三十年前に創建された初代の橋は、錦川で隔てられた城下町・横山と錦見を「流されない橋」で結びたい」という三代目藩主吉川(よしかわ)広嘉公(ひろよし)の悲願をかなえたものだ。それまで架けられてきた橋は、錦川の増水や洪水のたびにこごとく流失していた。頭を悩ませた

広嘉公は明の僧・独立禅師が示した『西湖遊覧志』に描かれた石橋の図を見て、西湖に浮かぶ小島のような石造の橋脚を錦川にもいくつか築き、そこにアーチ型の橋を架けることを思いつく。参勤の際、甲州大月近くの桂川で見た橋脚のない「猿橋」の工法も参考に構想が練られ、大工・児玉九郎右衛門(えだま くさね)らの試行錯誤の末、延宝元年(一六七三)、見事な木組みの橋が創建された。

初 代(はつだい)のその橋は完成翌年に流失したが直ちに再建された。二代目の橋は昭和十五年(一九五〇)のキジア台風で流失するまで時折修理を加えられながら、百七十余年の風雪に耐えた。続いて再々建された三代目、そして今回架け替えられる橋も、すべて初代と同じ木造・五連のアーチ橋である。

木と人の職 木職

造のアーチ橋。それは自然の素材・木の特性と職人の闘いの中で造り上げられていく。

架 け替えに当たっては、二六九九年作の「錦帯橋掛替図面」などの史料を調べたりもしました

が組み立て方法の記述はほとんどありませんでした。実際、木を二つひとつ選び、それぞれのクセを読みとって使いこなしていく技法は数字や図面で伝えられるものではなく、まさに「材となる木と職人の二対二」の闘い。すから、海老崎氏。架 け替えが決まった平成十年(一九九八)から大工有志に

そのある かたち 匠の魔術



澄川喜一氏と海老崎条次氏

よる勉強会を始め、江戸時代の図面をもとに原寸型板を作る一方で現存する三代目の橋を綿密に観察して木組みの技法や、どの部分にどんな材を使っているかを目で学び取っていたという。

橋

の材はマツヒノキ、ケヤキなど。とくに桁材に使われたケヤキは暴れ木とも呼ばれるほど堅く、思いどおりに使いこなすのは至難の技。しかし、だからこそ丈夫で橋桁に適した材といえるのだ。「そういう木の特性を知りぬき、あえて暴れ木を使って丈夫で美しい

海

橋を作ろうとした江戸時代の職人の心意気と技は、桁材、鼻梁、後梁、帯鉄など、橋を構成するあらゆる要素から力強く感じ取れます。その「パー」を我々もしっかり受け継ぎたい。昭和の再建の際の大工たちも同じ想いだっただけです。」
老崎氏の言葉にうなずきながら、「木は真直くではなくゆがんだり節を持っていたりする。そういう特性と真剣に對峙し、個性を生かしながら作られた錦帯橋は、私の造形の原点にもなっています」と澄川氏。

の形点 造原

澄

川氏の出身は島根県六日市町だが、終戦を迎える昭和二十一年に岩国工業学校後の県立岩国工業高等学校に入学、青年期の六年間を岩国で過ごした。絵が好きで工業学校を選んだ澄川少年は、終戦後の混乱の中にも自由が到来したその時代いよいよ絵をかくことに熱中し、とりわけ錦帯橋を写生し続けるうちに木造建築に関心を寄せるようになった。「絵をかくために橋をじっくりと観察している」とこの木は何だろっ？と、橋の構造が気になり始めていろいろと調べるようになったんです。」

木

造建築・錦帯橋を掘り下げて調べていくうちに、やがて奈良・東大寺南大門の仁王像に出会う。像の用材は鎌倉時代、俊乗房重源上人によつて県内・徳地から運ばれたことを知り、重源上人の像を求めて防府の阿弥陀寺も訪ねた。

絵

から造形へ。恩師の影響もあつて、次第に興味が移行し始めた頃、岩国地方を襲ったキジア台風により錦帯橋が流失するさまを目の当たりにした。いつもは穏やかな錦川が大洪水となり氾濫、驚く間もなく石の橋脚が崩壊し、

木組みの美しい橋がゆくりと流れ落ちていった。「ショックでした。ね。夢のような、映画のローマ・シモンシーンを見ているような気もしました。家までどうやって帰ったのか覚えていないほどです。」

台

風が過ぎ、ようやく大水が引いた川には、そりかろた橋の残骸が横たわっていた。日々描きつけてきた美しい橋の無残な姿。それは、橋が流れていくとき、自分の血を分けたおじさんが亡くなるような痛みを感じた」という澄川少年にとつて、い光景ではあつたが半面、それまで懸命に見上げてきた橋の構造をいちだんと間近に観察する絶好の機会でもあつた。「弓なりにそりかろた錦帯橋の造形美を支える木組みのありさまは強烈に心に刻みこまれました。後で考えると、あれが彫刻をやる、と決意するきっかけになつたのかもしれません。」

キジア台風で流れおちる錦帯橋(提供/岩国市)



そのある かたち 匠の魔術



そりとの 出会い

木

橋の長さは一般的に百尺三十三メートルが限界とされるが、錦帯橋の二つの橋はさらに五メートル余り長くおよそ百二十尺。海老崎氏は、技術の限界に挑んでいる橋です」と胸を張る。

ア

「チ橋の場合、そりが高くアーチを描く曲線が円形に近いほど橋の強度は増す。しかし、錦帯橋のアーチはあくまでも自然な曲線を描き、周囲の風景にも溶け込んで美しい景観を形成している。安全性と美しさのぎりぎりの境目を見事に保っているところにも昔の職人の技が感じられますね」と西氏は口をそろえる。「雨が多い日本では、神社仏閣などを建築する大工は、そりのある軒を作る技術を身につけていました。錦帯橋が中国などの極端に丸いアーチ橋とは異なる緩やかなそりを描いているのは、その成果ともいえるでしょう」と海老崎氏。「ここにも、気象現象との闘いの結果もたらされた技の力がみられる。」

澄

川氏の心に刻み込まれた錦帯橋の姿は、

解体された錦帯橋の橋材のオークション



そり：穏やかな曲線を描いた刃を下に向けると刃の両端が上がって見える形状
むくり：同じく刃を上に向けると刃の中央が盛り上がり見える形状
とき：刃の表面をなめらかにしながら無駄なゆがみを直していくこと

そ

「そり」という言葉は日本独自のもの。ニューヨークでの個展でも「SORI」とそのままだとマズ書きにした。私のいう「そり」は、英語の

「Curveカーブやbentベントのような曲線とは違う。『そり』という日本語にはたとえば、あの人がそりが合う」というようなコナンもある。そういう言葉の響きとかが行間に秘められたものまで含めて表現したい。さらに日本刀に見られるそり・とき・むくりの要素も加えて、木や石の特性を生かしたシャープな造形に秘められた日本的な感性、各地でコメントとして目にする氏の作品には、錦帯橋から感じ取った木本来の力と、人の技の闘いのパワーが秘められている。」

も

「ちろん、澄川氏の創作活動に刺激を与えたのは錦帯橋だけではない。法隆寺、東大寺などの建築物や、そこに安置された仁王像なども同様の存在だ。折しもこの日橋のやや上流の河川敷では、架け替えを終えた第三橋の解体材オークションが開催されていた。盛況ぶりを伝えると、僕は東大寺の仁王像の解体を見に行つたけど、確かに徳地の材だとわかつたし、像の中から鎌倉時代の湯気が出て来るような

広島県に隣接する岩国市は江戸時代、吉川(きつかわ)六万石の城下町として栄えた。清流・錦川に架かる錦帯橋を中心に、●岩国城が立つ城山の麓・横山には、緑豊かな吉香(きっこう)公園、吉川家の資料を展示する吉川史料館や小説『宮本武蔵』(吉川英治著)に登場する●佐々木小次郎の像、●岩国徴古館(ちょうこかん)武具が並ぶ岩国歴史美術館、武家屋敷の目加田家(めかたけ)住宅、国の天然記念物シロヘビのいる白蛇観覧所など見どころが点在。ロープウェーで城山へ上れば、錦帯橋や城下町、瀬戸内海までが見渡せる。車で5分の場所には、岩国出身の作家●宇野千代(うのちよ)の生家(土・日曜と祝日のみ公開)がある。



岩国夏の風物詩は錦帯橋の●鶴飼(うかい)10月6月1日～8月31日)古式ゆかしく、幻想的なシーンは川辺からでも観覧船でも楽しめる。錦帯橋・夏のクライマックスは、8月第1土曜日に開催される●「錦川水の祭典」。色とりどりの花火が名橋と清流、夜空を彩る。



投稿写真をお寄せください!

錦帯橋など岩国市周辺の写真を募集します。みなさんの思い出の写真、新しく旅行したときの写真など、どんどんお寄せください。詳しくは、投稿コーナー(12ページ)をご覧ください。

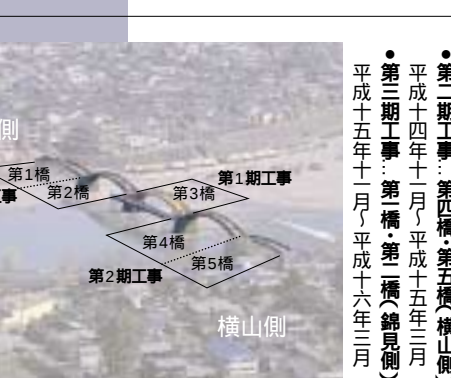
昨 年十二月まで東京芸術大学の学長を務めた澄川氏には、当然、文化の進展と継承についても深い想いがある。「世界に誇れる造形美をたたえた文化財・錦帯橋の価値を、一人ひとりにしかり受けとめてほしいですね。その意味で架け替えは大きなチャンス。より多くの人への橋の魅力を知ってもらうこと、そして、記念館や資料館

そして、未来へ...

気がして感激しました。みなさんにも古い錦帯橋に込められているものを感じとって大切にしてほしいと、橋に目をやりながら静かに応えた。

のよつな総合的なメモリアル施設を作ること、も考えたもので、調には一段と熱がこもった。「記念館の建築にこそ解体材を生かして足跡の残った踏み板を壁材にしたり、天井には帯鉄をつけたままの梁材を使ったらどうか。音響もいいコンサートにも最適の建物ができると思いますよ。そんな記念館で錦帯橋の歴史と架け替えの記録を保存し、展示してほしいですね。」

完 成したら、地元の小学生全員に渡ってもらって、世界にも類のないこんな素晴らしい橋が出来たという共感と感動を若い人が感じ取ってほしい。それが教育であり、文化財の継承になるんです。」



錦帯橋架橋工事の予定

半世紀ぶりとなる錦帯橋の架け替え(平成の架橋)は平成十三年度から十五年度の渇水期(冬期)に現地で作業が行われます。工事期間中は、架け替え部分とともに迂回路(仮設道路)が設置され、現橋の解体や架橋本体工事の現場作業を見学しながら、錦帯橋を渡ることが出来ます。普段目にするこのできない目線からの新たな発見、錦帯橋の持つ造形美、木造建築物の神髄を垣間見ることが出来ます。

- 第一期工事：第三橋(中央部) 平成十三年十一月～平成十四年三月
- 第二期工事：第四橋・第五橋(横山側) 平成十四年十一月～平成十五年三月
- 第三期工事：第一橋・第二橋(錦見側) 平成十五年十一月～平成十六年三月



ヤマグチ・パワー人名録

特集・喝采^{かなさい}・熱血チャレンジャー

下関市民ミュージカルの会代表

伊藤 寿真男^{いとう すまお}

下関市に九八八年

市民の手で子どものためのミュージカルを上演する会として

「下関市民ミュージカルの会」が誕生しました。

メンバーは高校生から社会人まで約百三十人。

同会を築立^{けきだん}つて劇団四季などのプロの舞台人となった人も数多くいます。

全国の市民ミュージカルのパイオニアともいえる

同会の育ての親伊藤寿真男さんに、

漫画家なかはらかぜさんと一緒にお話をうかがいました。

山口きらら博では

「GOKU 2001」で

「四七九回もの連続公演」

いかがでしたか？

伊藤 七十九日間「日も休みませ

んでしたからね。本当にみんな疲れ

ました笑。でもファンはものすこ

く増えましたよ。四千回も来てくれ

た幼稚園児がいて、しかもそいつ



イラスト / なかはら かぜ

ミュージカルの元気を全国へ!

受け止め方は人それぞれ
だと思いますがその作品
でそれを伝えたいというの
はあったんですか

伊藤 そういうことはあまり考
え
ないんです。そりゃ、腹の奥底には
持っていますよ。でも表には出さな
い。GOKUのときは、地球環境を守
るつよ」というのがベースにはあり
ましたが押しつけがましいことは
私は嫌なんです。その辺は劇団四季
で教わったことです。でもそれに
気付くまでは、四季』が好きでは
なかったのですよ笑。

なぜ いや、なぜ入ったんです？

伊藤 大学で不条理の芝居をやっ
ていて、観客は墮落している。おれた
ちが生き方を教えてやらないとい
つていきがっていましたところが人生

伊藤 寿真男^{いとう すまお}

1948年下関市生まれ。早稲田大学
在学中に劇団四季附属研究所に入
所。88年下関市民ミュージカルの会
を設立以来、全作品の脚本・演出を
担当。同会は93年サントリー地域文
化賞、99年山口県文化振興奨励賞、
2000年宝塚ミュージカルコンクール
金賞受賞。



GOKU ゴクウ 2001

昨年行われた「山口きらら博」に出展した中国電力パビリオンで
上演されたミュージカル。監修は劇団「第三舞台」主宰 鴻上
尚史(こうがみしろうじ)氏、演出構成は伊藤寿真男氏、出演
下関市民ミュージカルの会。1日19回上演、79日間の驚異的ロ
ングラン公演を挙行了。ジャパンエキスポ大賞優秀賞受賞作品。



突き詰めて行くと、周りの目も気にせず自分の欲望のまま生きていくのが最高の幸せ、偏った結論を押し付けるような芝居をやっているというが、なりたいと思うようになってきたのです。そこで、それまで商業演劇だと自分たちがばかにしていた劇団四季とは何かを知りたくて入団テストを受けてみることにしたので、受験者が二万三千人もいました。

合格者は三十人だけなのに、これは何だろう?と思いましたが、無事に『四季』へ入団できたのですが、代表の浅利慶太氏から、役者は観客が初めて成立するものだから、「つ」と言われ、それを聞いて初めて、なぜ今までそんな単純なことに気付かなかつたんだと思つたんです。これはその後の演劇人生にとって大きな発見でしたね。今こけい



ザ・ファイナルモンスター
マムの青空マーケット
ジパング
新・サンタ物語
GOKU(ゴクウ)2001
(写真提供:山口新聞社)



市民ミュ 山口

こを見ていますが私は演出家としてではなく一人のファンとして座っています。そうすると、もともと伝えてよいもの、うち向いてよいもの、いろいろなことを見えてくるのです。演出家として何かを作り出してやることは、はたして芝居に限らず、相手がいるから自分がいちばん思っている人、接すれば少なくとも世の中を横柄に歩くようなことはないでしょう。



かぜ とろろで最近の舞台は体力勝負といつか内容より動きの激しさを競うような傾向にある気がするんですが、実際はどうですか？

伊藤 その通りですね。最近は一見して元気なものとか、結論がすぐ出るようなものじゃないとお客さんが飽きてしまう。

かぜ お客さん自身が先を読んで考えない。最近の漫画も同じなんです。活字離れどころか漫画離れも進んでいるんです。

伊藤 与えられたものの中からしを選べない。日本人の価値観がじわと変わりつつある感じがして怖いですね。

かぜ 段ボール二つ置くだけでイマジネーションによってそれがいすになったり階段になったりする。そういう芝居を見ていると、僕なんかゾクゾクするんだけど。

伊藤 そのとき役者が嘘を表現すると、客席はその嘘が見えちゃうんですよ。僕は十四年前に市民ミュージカルを設立したときから「正しく豊かに表現しよう」と言っていて、でもそれはすごく難しいこと。例えばドアがないのに開けて閉めるとき、ドアの重さや幅を自分の中できっちり決めておかないとドアを平然と破って入っちゃうわけです。

「豊かに」とはどういうことかという、例えば嫌なことがあつて肩を落として歩く。それをもっと大きく表現すれば踊りになるわけ。ただそこには生活というベースがないと絶対に成り立たない。単に歌って踊ればミュージカルじゃないですよ。

八月の定期公演 「シャ・ドウ」は どんな作品ですか？

伊藤 ちょうどオリジナル二十作目に当たるんです。今までの作品は怒りのようなものがベースにあつたのですが、今回は楽しさをもっと前面に出そうという気持ちで書いたんです。一幕二十七場にもなってしまう。転換が大変、裏方は戦争です（笑）。役者も早替え、舞台衣装をいくつも早く着替えること（）がある。それだけに観客は面白いと思いますよ。



定期公演の後、山口県は元氣だぞと県外へもどんどん発信していきつとと思っています。きらら博で我々の舞台は地方から地方へ発信できました。そして全国各地からはぜひきて欲しいという声が届くようになってきました。それに極力こたえていきたい。県内だけで活動をとどめたくない。そうしないといつまでも地方の「イートルつまらない」といつ代名詞にとどまってしまう。

書きたいものも山のようにあります。今次の学校巡回公演の台本を書いているんです。以前の学校巡回公演では子どもたちの自殺をテーマにしました。子どもたちは水を打ったように真剣に見てくれて、学校で暴力を振るうたことがあるという中学生も涙を流して見てくれたんです。今回は不登校がテーマです。この秋から巡回公演の予定です。シャ・ドウに「陽の当たる所にいるからつめばれちゃいけない。今陽が当たらない陰にいるからつて落ち

込んだりいけない」という台詞があるんです。五千歳過ぎて分かったんだけど、人生は風船のようなものだな。押すとへこむけれど中の空気の量は同じ。へこんだ部分だけを見ると落ち込んでいるように思いつけれど、裏から見れば別の部分が膨らんでいる。

その台詞がシャ・ドウの どこで出てくるのか、 楽しみです！

伊藤 千人観客がいて、たった一人にでも何かを与えることができたらずい価値があると思うんです。演じるなんてとんでもない話。大切な友だちならその人を理解して伝えてあげようとするように、理解した役を観客にいかにつまえるか。ただ伝え方を間違えないようにしたいんです。

第十四回定期公演「シャ・ドウ」
8月17日（土）18日（日）下関市民会館大ホール
お問い合わせ
下関市民ミュージカルの会 事務局
☎0832-53-0440

イラスト/なかはら かぜ

1955年 山陽町 さんようちょう 生まれ。大阪芸術大学在学中の77年に小学館（しょうがくかん）第18回ビッグコミック賞佳作入選を果たし漫画家となる。集英社（しゅうえいしゃ）連載「風の中の案山子（かかし）」等の漫画のほか、さだまさし「三国志（さんごくし）」CDジャケット、絵本の制作、FM山口のパーソナリティー等、幅広く活躍中。山口きらら博では県民参加プロデューサーを務めた。

ココロに
えいよう

山口県立萩美術館・浦上記念館

私のご案内します。学芸課主任 / 藤村 忠範（ふじむらただのり）さん



カラダに
えいよう

秋芳梨

しゅっぽうなし

大玉で糖度が高く、肉質の柔らかい「秋芳梨」は、山口県が誇る果物のひとつ。明治三十七年（一九〇四年）、秋芳町の西村正一氏が苗木五本を植え付けたのが山口県の梨栽培の始まりといわれています。

秋芳梨の産地は秋吉台国定公園のふもとに広がり、その土壌および気象条件が梨の栽培に適しています。一般的に梨の木の寿命は三十年程度と言われていますが、この産地には樹齢約百年の二十世紀梨の木があり、いまだに現役でたわわに実をつけています。これは全国的にも珍しく、当地が梨にとって二級の産地であることを証明しています。

秋芳梨は、毎年八月下旬から九月に



かけて県内市場はもとより、関西市場や東京の果物店へも出荷され、高い評価を得ています。

お問い合わせ

山口県農林部生産流通課
0838-244937

北浦のウニ

夏はウニの水揚げの最盛期。山口県北西部の日本海側の北浦地方には、波の荒い岩礁地が多く、ウニの王手となる海藻も豊富で、ウニの水揚げも盛んです。ここで



とれる「北浦のウニ」は脂肪分に富み、甘味豊かで灰分が少なく、理想的な味わいとの評判です。粒が大きいのも特徴ですが、赤ウニは最高級とされています。板ウニを購入する場合には、大粒で鮮やかなオレンジ色のものが級品です。小粒で斑点が入っているものでも色鮮やかなものがお薦めです。

北浦地方各地の飲食店・旅館では、ウニ井などウニを使ったメニューが人気の店も多く、取れたての新鮮なウニが評判です。新鮮な板ウニは、もちろん瓶詰め塩漬けウニなど本来の味と風味を生かした加工品も多く、お土産にもお薦めです。昨年オープンした「萩ーまーと」や北浦地方のみやげ物売り場でお求めください。

お問い合わせ

道の駅「萩ーまーと」
0838-244937

風流無くてなくせ遠眼鏡

葛飾北斎

母と娘が物見遊山に出かけた折に遠眼鏡を覗いている情景で、大判雲母摺のせいいたくなく仕様が制作されています。娘は何を見ているのか半開きの口や目の表情が面白く、母の問い掛けるように



うちのお宝紹介

な表情もまたよく描けています。画面中になくせとあることから七枚ぞいのシリーズであった可能性が高いのですが、現在のところこの「遠眼鏡」と「ほおずきの二図のみ知られています。顔をクロスアップした浮世絵版画を大首絵といいますが、北斎が描いた美人大首絵はこの二図だけです。世界で三所所蔵が確認されている「遠眼鏡」のうちで最もコンディションが優れていることから、非常に貴重な作品といえます。

特別展示のご案内

日本陶磁五千年の至宝

愛知県陶磁資料館コレクション展
7月20日（土）～9月1日（回）

縄文土器から現代陶芸に至る日本陶磁五千年の流れを、日本陶磁の最大級コレクション、愛知県陶磁資料館の所蔵品百十四点（重文三件）により通観。



埴輪「琴を弾く男子像」（古墳時代後期6世紀）



お問い合わせ

山口県立萩美術館・浦上記念館
〒758-0074
萩市平安古586-1
0838-2442400
FAX 0838-2442401
http://www.hum.pref.yamaguchi.jp/



ぐち

アクティブに実感

開催期間 平成14年7月20日(祝)～11月30日(土)

遊んで学んでワンダフル!! 山口遊学校 開校。



- 県内二十万所で開催
- 山口遊学校 覧
 - ⑤ふく楽舎(らくしゃ)
 - ⑥ふく料理調理体験・試食
 - ⑦秋市内各窯元にて(6か所)
 - ⑧秋市観光課
- 山口遊学校 覧
- 下関市彦島
☎0832-671-4998
- 山口市堅小路
☎083-928-3333
- 山口市各窯元にて(6か所)
☎0838-251-3139

山口旬の情報

おいでませ 山口へ

oidemase yamaguchi [URL]
http://www.oidemase.or.jp/



ときわ公園 [宇部市]



故郷のラブレター A love letter to the hometown

にしむらともみ
西村知美さん
(タレント)

私のお気に入りは何だったって地元宇部のときわ公園としかなく、遊園地、動物園、植物園、湖、何でもそろって、日居ても飽きません。デビュー当時「ザ・ベストテン」の生中継をしたのも思い出のひとつ。今でも帰郷するとベリカンのカッタ君に会いに行きます。正面玄関そばのモニタメントの前では私が宇部の思い出を詩にした「きらめきの翼」が流れているんですよ。東京には最新アトラクションのそわそわしている遊園地がたくさんありますが、思い出の地、懐かしい公園に行くこと子供の頃の自分に帰って、ホッとしますね。家族で豊浦町の川棚温泉にも行きます。実はこの温泉、武豊さんと量産子ちゃん夫妻に教えてもらったんですが、両親とゆっくりするのに最高なんです。友達を案内する時には必ず名物の瓦そばを食べます。大好き!

前回の帰郷では下関の海響館にも行きました。モーニング娘の4人がレイアウトした水槽もある、イルカやアシカもかわいくて。

山口県のお薦めスポットや食べ物他にもいっぱいあて、紹介しきれないほど、それぞれお気に入りを見つけて、毎年訪れたいって思ってもらえれば私もうれしいですね。

撮っても絵え意見

とっても、ええ
とっても、良い

元気!! 幕末の史跡 住めたらいいなあ

- 読者からの便り
- 下関市はもうろく長門市・岩国市に旅行したことがあります。町の雰囲気は良く「住めたらいいなあ」と思ったものです。まだ秋市には行ったことがなく、周りから「いいよ、いいよ」とススめられるのですが、うん、行ってみたいです。
- 中山 佳子さん(福岡県田川郡)
- いいところですよ。ぜひ来て下さい。また感想もお寄せください。(編集室)
- 土佐史談会では、秋の史跡めぐりを山口ですることになっています。幕末の史跡には土佐人ゆかりの史跡が多くあるので楽しみにしています。
- 山 中 恵理子さん(北海道北広島市)
- 維新にまつわる山口県の史跡はたくさんあります。季節も秋。美味(おい)しいものもあり、楽しみです。(編集室)
- 北国の人間にとっては、まるで外国のようでもあります。秋の訪れたいです。
- 山 中 恵理子さん(北海道北広島市)
- 元気のイメージいっぱい、うれしいです。また来て下さい。(編集室)

http://kirara.pref.yamaguchi.jp
E-mail: a11000@pref.yamaguchi.jp



投稿や写真イラストをお寄せください!!

特集1の「錦帯橋や、岩国市に関する写真」をお待ちしています。今回は初企画ですので、掲載写真はありますが、次号には皆さまからの写真が誌面を飾ります。

きらら山口の感想、ご意見、また山口県の思い出など、ぜひイラストや写真などもお寄せください。イラストや写真なども歓迎します。誌面に採用された投稿には、山口県の物産品、五千円相当をプレゼントいたします。

また、きらら山口のホームページに誌面にお載せできなかった皆さまからの投稿をできるだけ多く掲載させていただきます。ぜひごらんください。

この夏、元気再来 山口きらら博 メモリアルイベント開催



山口県知事
二井 関成

二十世紀初めての夏がたつてないスタイルで県民参加を実現した『山口きらら博』は、県内外から二百五十二万人を超えるお客様に「来場いただきました。まさに明治維新発祥の地に脈々と受け継がれてきた山口県民のフロンティアスピリッツを、新しい元気な姿に変えて全国に発信することができたと確信します。」
県民の皆さまの英知と情熱を結集したきらら博から一年。あの会場地はいまきららスポーツ交流公園として生まれ変わりました。そして、その地で、山口きらら博メモリアルイベントを開催いたします。

オープニングイベント

きららスポーツ交流公園
8,000台の無料駐車場も用意しています。

入場
無料

7月27日[土]AM9:00 ~ PM5:00・28日[日]AM9:00 ~ PM4:00
オープニングイベントとファイナルイベントでは、JR阿知須駅よりシャトルバスを運行します。

27 [土]AM9:00 ~ PM5:00

多目的ドーム竣工式、 メモリアルイベント開会宣言

●元気伝説・県民ダンサーなどパフォーマンス・開会宣言

県民活動キャンペーン オープニングイベント

●県民活動パワーアップ賞表彰式・県民活動ウルトラクイズ

ビーチバレー きらら浜カップ

●ビーチバレー大会(男女トーナメント形式、解説者・大林素子)●エキシビジョンゲーム(Vリーグ男女トップクラス選手)

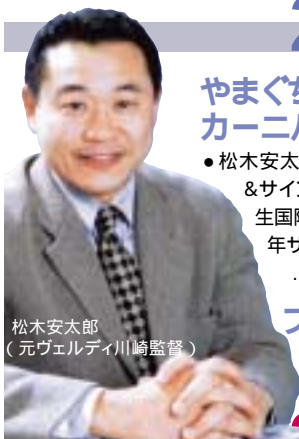
大林素子(バレーボール
元全日本代表選手)

27 [土]AM9:00 ~ PM5:00

28 [日]AM9:00 ~ PM4:00

やまぐちサッカー カーニバル2002

●松木安太郎の熱血サッカー教室
&サイン会(27日)●日韓中学生国際親善試合(27日)●少年サッカー大会(27,28日)...



松木安太郎
(元ヴェルディ川崎監督)

フリーマーケット

●100店舗程度のフリーマーケット

元気満載「いきいき・エコパーク」メモリアルイベント

●おもしろ環境体験教室●ふしぎな工作体験教室(ケナフの紙すき、土笛づくりなど)●元気パフォーマンス(けん玉教室、アフリカンドラム演奏など)他

きららネット公募型催事・ 市町村公募型催事

●太鼓・神楽・ジャズダンス・フラメンコ●ハワイアンバンド●パントマイム●紙芝居●写真●押し花●模型展示●ワークショップなど

山口きらら博 メモリアル展示・スポーツ 交流公園概要等展示

●博覧会の風景やスポーツ交流公園のパネル・写真等の展示

28 [日]AM9:00 ~ PM4:00

元気キッズトライアスロン大会

●小学生低学年の部●小学生高学年の部●中学生の部

上位入賞者
賞品あり

綱渡りチャレンジ大会・クライミングコンペ

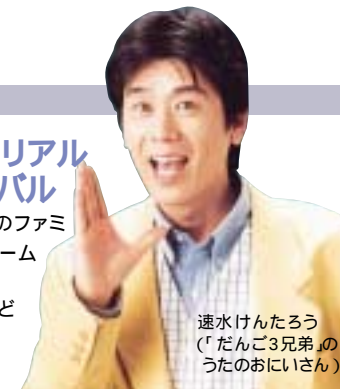
●きらら博で好評だった綱渡りチャレンジ大会・クライミングコンペ

親子木工教室

●親子による本立てや巣箱の製作体験

山口きらら博メモリアル 元気キッズカーニバル

●速水けんたろう総合司会のファミリーコンサート●フアファドーム●バッテリーカー●ミニSL●ロボットとのふれあい...など



速水けんたろう
(「だんご3兄弟」の
うたのおにいさん)

予告

ファイナルイベント

きららスポーツ交流公園
10月26日[土]AM9:00 ~ PM4:00
27日[日]AM9:00 ~ PM6:10

入場
無料

●きらら物産フェア●慶尚南道交流展●生涯現役いきいきフェスタ●きらら浜第九演奏会●公募型催事●キッズ「いきいき・エコパーク」イベント●よさこい山口県大会●県民活動キャンペーンファイナルイベント

やまぐち

山口県からの
情報発信コーナー



info

[連絡先]

山口きらら博メモリアルイベント推進協議会事務局
TEL083-933-3265

県内各地で多彩なイベントを開催します。

リレーイベント

8月11日[日]~11月10日[日]

入場
無料

A 湯本温泉納涼祭
8月11日[日]12月[月]長門市深川湯本

B 金魚ちょうちんまつり
8月13日[火]柳井市駅通り~白壁通り

C あじすきららフェスタ
8月15日[木]阿知須町きららスポーツ交流公園
ときわナイトフェスタ
8月25日[日]宇部市ときわ公園

D 馬関まつり
8月24日[土]下関市海峡メッセ下関

E やまぐち伝承ものづくり祭り
10月5日[土]6日[日]山口市市民コミュニティ
ホールnacおよび豊小路周辺

F 徳山のんた祭り
10月19日[土]20日[日]徳山市市民交流センター
および中心市街地一帯

G 岩国まつり
10月20日[日]岩国市シンフォニア岩国および
JR岩国駅周辺

H 萩広域ふるさとまつり
11月9日[土]10日[日]
萩市役所周辺



山口県立きららスポーツ交流公園

7月27日[土]いよいよオープン!

この公園は子供から高齢者の方までだれもが、気軽に健康づくりやレクリエーションを楽しむことができます。水や緑など自然にふれる環境の中で、思い切り「こころ」を「からだ」をリフレッシュしませんか。

楽しむ

【多目的ドーム】

野球やサッカー、テニスなどのスポーツの他、展示会、コンサートなどのイベントに利用できる県内初のドーム型屋内運動場です。



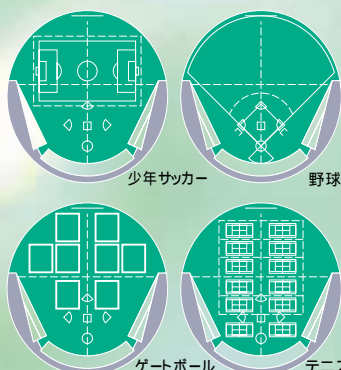
【多目的ドームの概要】

●フィールド

人工芝のフィールドでスポーツ、イベント等多様な用途に利用できます。

●セミナールーム

会議やスポーツのミーティングに利用できます。



【サッカーラグビー場】

本格的な試合が行える、天然芝のグラウンドです。

交流する

【スポーツ広場】

スポーツやレジャー、屋外イベントなどを通じてさまざまな交流が生まれる多目的の広場です。

遊ぶ

【トリムの広場】

子供を中心に、だれもが楽しめる綱渡りトリムコース、長さ日本一などがある遊具広場です。

ふれあう

【月の海】

水遊びや砂遊び、ビーチバレーなど、自然とのふれあいを楽しむことができます。海浜です。



【太陽の丘】

洞窟や芝生での遊びやスポーツが楽しめる丘です。

公園施設利用のご案内

■施設利用日

一月四日から十一月二十八日までの毎日
第一・第三月曜日は多目的ドームなど利用できない施設があります。

■施設利用時間

九時~二十二時
ビーチバレーコートは十七時まで、
トリムの広場は十八時(十月~四月は
十七時)までです。

■その他

施設の使用料や利用の予約、申し込み方法、
備品の貸し出しなどについては、お問い合わせ
ください。

■公園の施設利用についてのお問い合わせ先
山口県きららスポーツ交流公園
管理事務所 企画運営課
☎0836-65-6903



交通アクセス

公共交通機関ご利用の方
●山口宇部空港から車で15分
●JR山陽新幹線
小郡駅から車で15分
●JR宇部線 阿知須駅から
徒歩15分

車をご利用の方

●広島方面より
山陽自動車道 山口南I.C.から15分
●福岡方面より
山陽自動車道 宇部下関線経由
山口宇部有料道路
阿知須I.C.から5分





魅 せ ま す ・ 山 口



秋吉台

秋吉台(あきよしだい)は、広さ130平方キロメートルにも及び日本最大のカルスト台地。珊瑚礁(さんごしょう)が地殻変動によって隆起し、何億年も時代の中で雨水が浸食してこの独自の地形が形成された。見渡す限り緑の草原に白い石灰岩柱が点在するさまは、しばしば羊の群れにたとえられる。空に届くまで果てしなく続く丘陵。ここは、日本だろうか？ところどころの凹地・ドリーネに驚かされるのも一興。地下には秋芳洞(あきよしどう)、大正洞(たいしょうどう)、景清洞(かげきょうどう)などを抱え込んでいる。雄大と神秘を併せ持つ秋吉台でみどりの風を思い切り吸いこみ、実感しよう。ダイナミック・やまぐち。

R100

古紙配合率100%
再生紙を使用しています。

発行 / 山口県広報広聴課

〒753-8501 山口県山口市滝町1-1 TEL083-933-2560 FAX083-933-2598

E-mail: a11000@pref.yamaguchi.jp

編集・デザイン / Y・ビタミン

staff 編集:株式会社コア 浜田 泰・矢原 玲子 ライター:村上 郁子・網野 ゆかり・北川 加寿美 エディトリアルデザイン:松村 俊 撮影:村上 征雄・宮本 剛 デザイン:スタジオブレイン 弘岡 紀夫